

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		県単道路改築事業		路河川名等	(一)土合松本線			
事業毎の通番		2	市町村名	松本市	箇所名(ふりがな)	南耕地(みなみこうち)		
事業概要	事業目的	一般県道土合松本線は、松本空港ジェット化に伴い平成2年に策定された「松本空港周辺環境整備計画」に位置付けられた空港へのアクセス道路である。このうち南耕地区間は、幅員狭小で大型車とのすれ違いが困難な状況にある。特に、主要地方道塩尻鍋割穂高線との交差点前後は、急勾配で視距が悪く、交通の安全に支障を来している。また、周辺には小学校や養護学校があり、歩道設置の要望も強い。このため、道路改築事業により、空港周辺地域の発展・環境保全を図りたい。						
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)	事業実施の根拠法令等	道路法				
	関連する事業、計画等	しあわせ信州創造プラン/農山村産業クラスター形成プロジェクト(世界水準の山岳高原観光地づくり) 誇りある暮らし実現プロジェクト(農山村の活性化支援)						
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量 1,038台/日						
	着手年度	平成27年度	事業期間	6年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)		
	完成年度(見込み)	平成32年度	費用対効果	1.1	国庫	その他	県債	一般財源
全体事業内容(主な工種)	道路改築工 L=300m、W=5.5(9.25)m			400,000		360,000	40,000	
年度事業内容(主な工種)	用地測量 一式、物件調査 一式			5,000		4,500	500	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行経費の減少 災害に強い道路						
	間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進						
評価の視点	必要性	○代替道路の有無：狭小な市道 ○交通結节点アクセス：信州まつもとと空港へのアクセス道路(1次アクセス) ○生活支援・観光振興：教育施設(今井小学校)との連携、観光地(サラダの里あさひむら)に通じる					評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合：しあわせ信州創造プランの重点施策と整合 ○緊急輸送路の路線指定：県緊急輸送路(2次)に路線指定 ○地域指定：地域指定はない					評価	B
	効率性	○費用対効果(B/C)：1.07 ○事業期間：6年 ○代替案の検討：土留工法について検討あり ○他事業との連携：松本空港周辺環境整備計画					評価	B
	緊急性	○近年の交通事故件数：自動車事故発生 3件以上、H22死亡事故あり ○危険箇所対策、渋滞及び騒音・振動の緩和：危険箇所の該当はなし、朝夕の局部的渋滞を緩和する ○歩道整備：無し ○現況の幅員、半径、勾配：幅員6.0m					評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有：関係以外にも周知(H19.8、H20.3事業説明会を開催) ○地域の取り組み：積極的な取り組みがある ○地域の合意形成：合意形成が図られている ○住民との協働：なし					評価	A
	部意見	事業の必要性、緊急性、計画熟度が高いため、平成27年度から事業化したい。	行政改革課意見	必要性、緊急性が認められる。	評価結果	総合評価		
				○	B			

【位置図、平面図、構造図等】

位置図

平面図

【整備の必要性がわかる状況写真等】

構造図、完成予想図等

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	(一)土合松本線は松本市の中心部と西南部を結ぶ県道であり、松本空港ジェット化に伴い平成2年に策定された「松本空港周辺環境整備計画」に位置付けられた空港へのアクセス道路である。	
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	本事業区間は、幅員狭小で大型車とのすれ違いが困難な状況にある。特に、主要地方道塩尻鍋割穂高線との交差点前後は、急勾配で視距が悪く、交通の安全に支障を来している。また、周辺には小学校や養護学校があり、歩道設置の要望も強い。	
③事業説明等の経緯	松本空港周辺環境整備計画により順次整備を進めており、本事業においては平成19年度から地元説明会を開催するなど、地域の合意形成を図っている。	
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	松本空港周辺環境整備計画により順次整備を進めている。	
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	自転車・歩行者ともに安全な通行が確保させることにより、生活環境の改善が期待される。	
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、物流の活性化も期待される。	
⑦その他	土留工法を検討し、コスト削減を図っている。	
	事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 09' 11" 18 東経:E 137° 54' 24" 99

事業概要説明図表

事業周辺環境